



当行はESG（環境 Environment、社会 Social、ガバナンス Governance）の課題に積極的に取り組み、持続可能な地域社会の実現を目指しています。こうした取り組みを通じて、地域の課題に主体的に関与し、地域経済と当行がともに成長する好循環を目指してまいります。



持続可能な
森林のために。

Environment 》環境

森林資源保全活動

～行政との協働による森林づくり～

■「じゅうろくの森“みたけ”」森林づくり協定を締結

2017年9月、御嵩町、岐阜県との協働で森林づくりの活動に取り組むことで一致し、岐阜県および御嵩町と「じゅうろくの森“みたけ”」森林づくりの協定を締結し、2017年11月より、森林整備活動を開始しました。

2018年5月には、新入行員を含む120名で、環境モデル都市の御嵩町の取組みを学ぶとともに、森林整備活動を実施しました。当行は、今後も豊かな自然を残し、社会貢献活動の一環として、持続可能な社会の実現に貢献していきます。



<森林づくり協定の概要>

締結日	2017年9月27日(水)
場 所	御嵩町中切地内他(御嵩町有林)
面 積	6.71ヘクタール
森の名前	じゅうろくの森“みたけ”
協定期間	2017年9月27日～2023年3月31日
活動内容	森林整備(植栽、下刈り、除・間伐など)、遊歩道整備、環境学習(自然観察会等)等

～木育推進への取組み～

■岐阜県と「恵みの森林づくり・ぎふ木育推進に向けた包括協定」を締結

2018年2月、岐阜県と「恵みの森林づくり・ぎふ木育推進に向けた包括協定」を締結しました。

当行は、岐阜県と連携・協力して「恵みの森林づくり」「ぎふ木育」推進活動に協働で取り組むことで地域への貢献活動や、地方創生に取り組んでいきます。

<協定締結内容>

締結日	2018年2月20日(火)
目 的	当行と岐阜県が相互に連携し、「恵みの森林づくり」「ぎふ木育」に関する持続性の高い取組みを通じて、「清流の国ぎふづくり」の推進に資することを目的とする。
連携事項	(1)「恵みの森林づくり」に向けた取組みを行うこと。 (2)「ぎふ木育」の推進に向けた取組みを行うこと。



また、同日、当行創立140周年記念行事として、「(仮称)木のふれあい館」整備および導入備品購入に対し、金1千万円を贈呈しました。寄附金は館内の木製遊具や図書等の備品整備に利用されます。

Social » 社会



地域の労働環境改善活動

■ 岐阜労働局と「働き方改革に係る包括連携協定」締結

協定に基づき、地域の人手不足問題を解決するため「人手不足対策セミナー」を3回開催しました。今後も「働き方改革」に関する取組みを推進していきます。

- 人手不足対策セミナー @高山 (2017年12月)
- 人手不足対策セミナー (岐阜) (2018年2月)
- 旅館・ホテル・観光業の人手不足対策セミナー@高山 (2018年2月)



■ いきいきと働く女性を応援しています!

女性活躍推進を目的とした「輝けなでしこ☆プロジェクト」の提言を受けて、2017年4月までに16項目の制度を導入しました。これを受け、東海三県の地銀で初の設置となった企業内保育施設「じゅうろくスマイルルーム」は、オープンから約2年間で27名の行員が利用しています。また、男性の育児参加を目的として2017年4月に導入した「配偶者出産休暇」の取得率は94.3%となっています。

加えて、2018年4月には3名の女性を営業拠点長に登用したことにより、合計12名の女性拠点長が活躍しています。制度の導入から、利用者の普及へ。そして、女性リーダーへの積極的登用へ。当行の女性活躍推進に向けた取組みは2nd Stage へと移行して、更なる進化を目指しています。



Governance » ガバナンス

適切なコーポレート・ガバナンス体制を構築し、公正で透明性のある意思決定を実現しています。

■ ガバナンス体制

